

文化庁メディア芸術祭京都展「パラレルワールド京都」関連企画展

ルネサンス—京都・映像・メディアアート
Renaissance—Kyoto, Image, and Media art

2011年11月11日|金|—23日|水・祝|

10時から20時まで 会期中無休・入場無料

[第1会場] 京都芸術センター / [第2会場] むろまちアートコート

アンドレアス・クレシグ | 赤松正行 | 井浦崇 + 大島幸代 | 國政展子 | 合田健二 + 寺山直哉
来田猛 | 酒井章憲 | 棒公志朗 | 清水久美 | 高橋三紀子 | 玉木雄介 | 中井恒夫 | 二瓶晃
長谷川潔 | 人長果月 | 牧奈歩美 | 水野勝規 | 宮崎詞美 | 宮永亮 | 迎山和司 | 米正万也

ルネサンス
京都
映像
メディア
アート



中井 恒夫《MEDIA DANCE》1996



赤松 正行《Okeanos Buoys》2010

文化庁メディア芸術祭京都展「パラレルワールド京都」関連企画展

ルネサンス—京都・映像・メディアアート Renaissance—Kyoto, Image, and Media art

2011年11月11日|金|—23日|水・祝|

開館時間—10時から20時まで 会期中無休・入場無料

会場——[第1会場] 京都芸術センター(講堂、北ギャラリー 他)

[第2会場] むろまちアートコート

絵画や彫刻といった従来の枠には収まらないメディアテクノロジーを用いたアートの誕生は、美術表現の枠組みを大きく拡げることとなりました。そして、それは'90年代のコンピュータやインターネットの一般化に合わせて、目覚ましく成長していったのです。例えば、コンピュータそのものが表現メディアの一つになり、観るだけでなく体験する作品も多く現れました。それから十数年が経った現在、テクノロジーは洗練され、「多人数・長時間」で体験するものだったメディアが「個人・別時間」で体験するものになり、身近で当たり前の存在になりつつあります。携帯電話などで撮影した映像をすぐに公開できるようになったことは、その証の一つでしょう。しかし、最新技術を用いただけで、作品に新しい理念を与えることはもはやありません。本展覧会のタイトル「Renaissance(ルネサンス)」とは「再生」を意味します。映像やメディアアートは新しい価値に向かって「再生」する時期に差し掛かっているのです。

悠久の歴史の中で培ってきた先駆的な文化を持つ京都では、数多くの芸術系大学のもとで、美術がどのようにテクノロジーと向き合うのかを考える土壌が自然に育ってきました。市内では盛んに実験映画の上映会が行われ、多くの画廊は若い作家の実験精神に富んだ作品を積極的に支援してきました。

本展覧会ではファインアートをテーマに、京都の地で学び、そして様々なところで活動する作家や研究者の作品を展示し、映像やメディアアートの「再生」の可能性を考えます。写真、映像作品の上映、体験できるインスタレーション作品まで幅広く展示致します。京都の文化が生み出した映像・メディアアートの世界の一端を御高覧ください。

第1会場の京都芸術センターでは講堂と北ギャラリーを中心にインタラクティブ・インスタレーション作品などを展示しています。第2会場のむろまちアートコートでは写真作品の展示と映像作品を上映しています。

主催 ルネサンス—京都・映像・メディアアート 実行委員会
共催 京都芸術センター
助成 公益財団法人朝日新聞文化財団 **NOMURA 野村財団**
協力 京都市立芸術大学 池坊短期大学むろまちアートコート 大阪成蹊大学芸術学部
大阪電気通信大学JIAMS先端マルチメディア合同研究所 IAMAS
公立はこだて未来大学 成安造形大学情報メディアセンター

◆ 展覧会関連イベント

座談会「映像・メディアアートの使徒へ告ぐ」

出演 ■ 伊奈 新祐 (映像作家・京都精華大学教授)
小林 はくどう (映像作家・成安造形大学 名誉教授)
中井 恒夫 (映像作家・京都市立芸術大学 教授)
司会 ■ 吉岡 洋 (京都大学 教授)

日時 ■ 11月23日(水・祝) 15:00—17:00

会場 ■ 京都芸術センター 1F フリースペース

定員 ■ 100名(無料・予約不要)

京都を中心に各芸術大学で教鞭を執ってこられた先生方に、教育論を交えながら語っていただきます。小林・中井両氏が作家活動を開始された'60年代の前衛芸術や実験映像の衝撃。伊奈氏が洗礼を受けた'70年代のコンピュータ、ビデオアートとの出会い。そして、その後めまぐるしく進化していくメディアテクノロジーと時代背景を踏まえながら、ご自身の作品や創作の原動力についても触れていただくことで、これからの映像、メディアアートを担っていく若手アーティストにとっての未来への指標が提示されることを目指します。

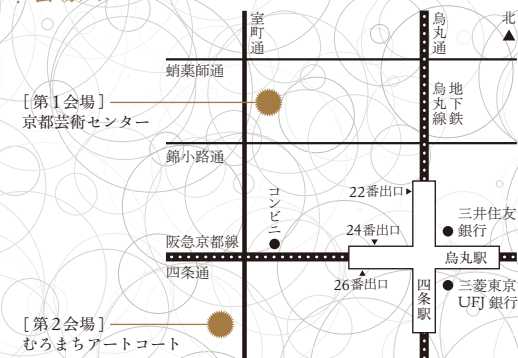
コーディネーター ■ 谷本 研 (アートディレクター)

ギャラリーツアー

日時 ■ 11月12日(土) / 19日(土) 各回共 14:00開始

集合 ■ 京都芸術センター 講堂

◆ 会場アクセス



京都芸術センター 地下鉄烏丸線「四条駅」・阪急京都線「烏丸駅」下車
22・24番出口より徒歩5分
むろまちアートコート 地下鉄烏丸線「四条駅」・阪急京都線「烏丸駅」下車
26番出口より西へ徒歩2分

※両会場共、駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

京都芸術センター
〒604-8156
京都市中京区室町通蛸薬師下ル山伏山町 546-2
TEL 075-213-1000 / FAX 075-213-1004
URL <http://www.kac.or.jp> E-mail info@kac.or.jp



お問い合わせ | ルネサンス—京都・映像・メディアアート 実行委員会
E-mail eizokcua-board@qwik.jp